

第42話
— 大五郎、『カラアニ』読書記 —

無宿渡世母がゆく

わが一子大五郎(仮名)、現在12歳6か月。小学6年生の3月。もうすぐ卒業式である。卒業式に向け、「6年生を送る会」司会を引き受け、代表委員会でもあるのだ、いろいろと忙しい時期に入った、はずであった。だが、みなさまもご存じの通り、例の新型コロナウィルスへの対策で全国の小中高校は休校。三鷹市の公立小学校に通う大五郎も、急に学校がお休みになってしまった。おかげで送る会も何もかも中止である。

幸いわが家は夫も私も大学教員で、基本的に今時期大学は春休み期間だ。細かな会議などはあるものの、お互いに調整すればなんとかなるので、どちらかは確実に自宅にいる状態である。ただ大五郎の方は、お友達の家に行くのも何だか憚られる状況で、スイミングスクールもお休みになってしまい、ひたすら家にいる。せっかくだから何かやろうという話になり、『カラアニ』が読みたいと言いつ出した。……何ぞれ? 『カラマゾフの兄弟』の略だよ! モのすごく難しいって聞いたから、一回読んでみたいと思ってたんだ!

そんな訳で、新潮文庫上中下巻版を買ってあげたところ、一生懸命線を書いて、ついでに「カラ兄ノート」を作っ

◇水無田 気流 (みなした きりう)◇

1970年生れ。國學院大學経済学部教授。詩人、社会学者。本エッセイは「読売ウィークリー」で連載していた話の続編。地元ネタを中心に無宿渡世の母子生活をお届けしていきます。
・詩集『音速平和』(思潮社)中原中也賞
・詩集『Z境(ぜつきょう)』(思潮社)晩翠賞
・評論『無頼化した女たち』(亜紀書房)
・評論『シングルマザーの貧困』(光文社新書)
・評論『「居場所」のない男、「時間」がない女』(日本経済新聞出版社)

《 続 く 》

て人物相関図やストーリーをメモしながら、現在格闘中である。読みながら「八私生児って何?」等、質問に来るのはヤツが今まで読んできた児童文学の類では使われていなかった言葉ばかり。勉強のために自分も辞書を引くように言ったところ、素直に本文横にメモを書きながら読んでいます。……のはいいのだが、改めてドストエフスキー作品はヤバイ。R18までは行かないが、映画やゲームなら暴力や性愛関連描写は、R15くらいは指定されそうである。小学6年生に読ませているのか、ロシア文学?! いや、たいていの世界文学の名作はR指定になってしまいうらやうが……まあそれが文学だし、人生だ。うん。



「ホームスタート」だより



新型コロナウイルス感染拡大予防ということで、修了式やそのあとのお楽しみの交流会は、日程未定の延期となりましたが、“第4回家庭訪問型子育て支援者(ホームスタート・ホームビジター)養成講座”は無事終了し、10名の本登録ビジターと1名の仮登録ビジターが誕生しました。

講座では、出産後孤独で不安だったとき、先輩ママにやさしく接してもらったことが今も心に残っていて、時間に余裕が持てる今、「今度は自分が誰かの役に立てれば」といった思いを、どの受講生の方も熱く語られていました。週に一回、1日6時間の講座を全7回という長丁場でしたが、初日から和気あいあいとした楽しい雰囲気、講座を終了することができました。

40代から70代後半までの幅広い年齢層、豊富な経験、温かくやさしい人柄のホームビジターさん達に支えられ、今年でホームスタート・みたかの活動は4年目に入ります。三鷹市内でホームスタートを利用したご家庭は60を超えました。

＜利用者募集＞
ホームスタートは、就学前のお子さんがあるご家庭にホームビジターが訪問し、お話をしたり一緒に育児や家事をする新しい形の子育て支援活動です。利用は無料です

ホームビジターは、子育て経験があることを基本条件に、講座をしっかり受けたボランティアの地域ママたちです。ビジターができることは、「傾聴」と「協働」を軸にママと子どもと一緒に時間を過ごしサポートすること。一回2時間程度、週一回ペースで計4回、ご自宅に伺います。これが基本の仕組みです。ベビーシッターや家事代行はできません。

子どものこと、育児のこと、家事のこと、自分のこと、同世代のママ友にはちょっと話づらいこと…おしゃべりしてみませんか。一緒にお料理したり絵本を読んだり遊んだり、また、一緒に公園や親子ひろばに行ったりというお出かけもOK! 市の相談窓口(1p参考)に、一緒に行くこともできますよ。(勿論、活動で知り得たプライバシーに関する情報は個人情報として慎重に扱い、秘密は厳守されます)

ご利用やお問合せは以下まで
ホームスタート・みたか(NPO法人子育てコンビニ)
三鷹市上連雀8-4-1 ロマネスクビル(古本カフェ・フォスフォレッセンス)2階
開所時間: 平日10時～15時 ☎0422-41-7021 メール: info2@kosodate.or.jp

子育てコンシェルジュのご紹介

NPO法人子育てコンビニ(ホームスタート・みたか)の事務所には、平日10～15時“子育てコンシェルジュ”という名のスタッフが常駐しております。ちょこっとおしゃべりをし、お茶を飲み、子育て情報をゲットしに寄っていきませんか? ホームスタートの詳しい利用方法もご説明します。また、市の相談窓口への相談はちょっとハードルが高いかも…と思う方も来てみてください。階段のある2階なので、インターホンで呼んでいただければベビーカーを上階にあげるお手伝いもしますよ。お気軽にどうぞ♪



広告掲載しませんか?
① 1マス3×6cm 1クール(3ヶ月) 3,500円
② 1マス3×6cm 年間(4クール) 12,000円
複数マスの広告も大歓迎!
NPO法人子育てコンビニ
☎ 0422(41)7021 ✉ info2@kosodate.or.jp